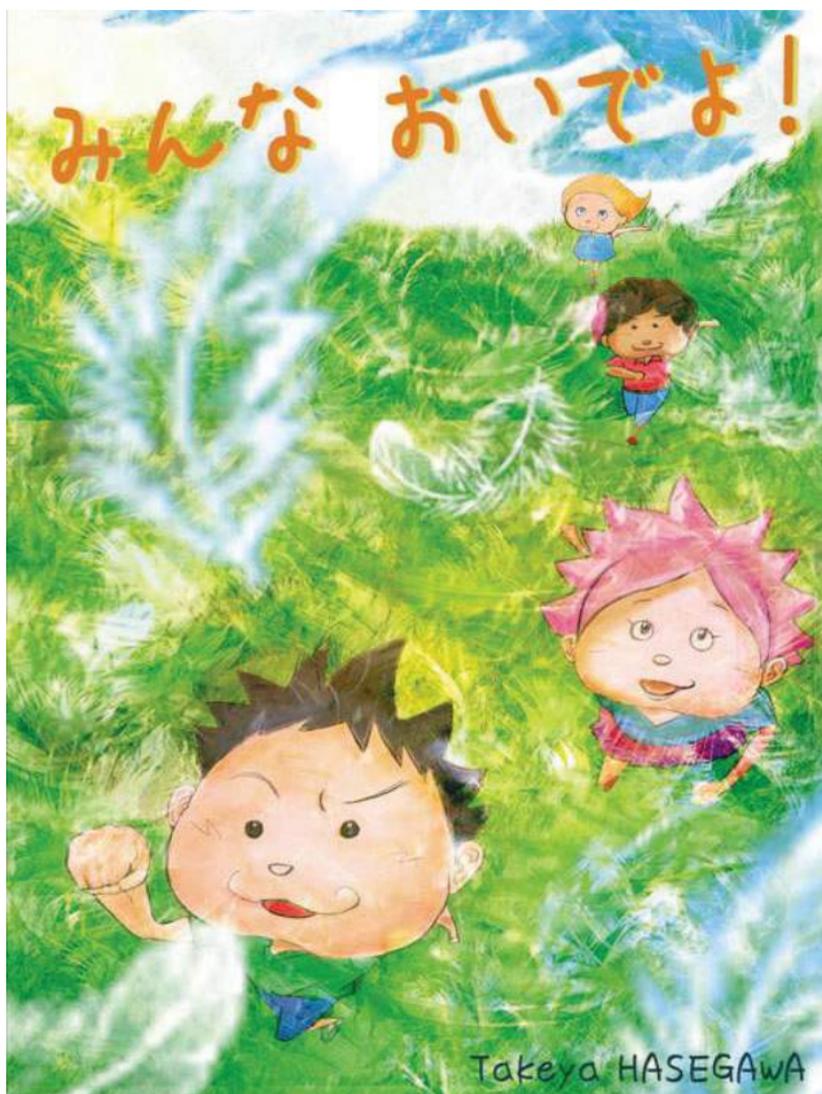


学びのポイントラリー



地域の学び推進機構（東京大学教育学部 市川研究室）

住所 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1
E-mail chiiki@p.u-tokyo.ac.jp
WEB <http://www.chiiki-manabi.org/>
TEL 03-5841-3947 / 080-5039-7817
FAX 03-5841-3919

後援 文京区教育委員会、奈良市教育委員会、貝塚市教育委員会
(公財)パナソニック教育財団、(公財)中央教育研究所
(公財)文京アカデミー、(公財)福武教育文化振興財団
凸版印刷(株)



学びのポイントラリーとは

子どもたちが「社会の中で自立して豊かに生きていく力」をつけるためには、学校教育、家庭教育、民間教育（塾、習い事など）だけでは十分とは言えません。地域の中で、社会のさまざまな人たちと関わりながら学ぶ機会が必要です。また、学校週五日制が実施されて、土曜日や長期休暇には、地域にも充実した学びの場が求められています。

そこで地域の学び推進機構（以下 機構）は、地域教育を活性化するために、「学びのポイントラリー」制度を提案し、各地域でその実現を目指しています。自治体、市民団体、NPO、民間企業、大学などが地域で実施している子どものための教育プログラムがたくさんあります。それらを登録して学校などを通じて子どもたちに紹介し、ポイントラリーのように、多様なプログラムへの参加を促すのがこの制度です。

2005年度に東京都ではじまり、登録団体数・プログラム数ともに増えています。さらには、奈良県や岡山県など他地域にも広がりを見せています。

● 学びのポイントラリー

放送大学『学力と学習支援の心理学』の第14回「地域に広がる学習環境」で活動が紹介されています。



学びのポイントラリーのしくみ

- ①プログラムの実施団体は、自治体、市民団体、NPO、民間企業、大学、地域の施設などです。
- ②機構がプログラムをリストに登録します。これらは機構のホームページで見ることができます。
- ③子どもたちは、放課後、休日、長期休暇などに、プログラムを選択して参加します。参加するとポイントカードにスタンプが押されます。
- ④40ポイントごとに機構に申請すると認定証が発行されます。



プログラムの種類とポイント数

小学生、中学生対象のプログラムと、高校生対象のプログラムがあります。

<分野>

- A) 教科学習に関するもの(学校の授業の補充や深化、発展)
スタンプ緑●
- B) 文化・スポーツに関するもの
(学校では体験しにくい文化・芸術・スポーツなど)
スタンプ赤●
- C) 市民生活に関するもの
(社会問題についての講座やボランティア活動への参加など)
スタンプ青●
- D) 職業理解、職業体験、職業選択などに関するもの
スタンプ黒●

<ポイント数>

- 1時間以上2時間未満・・・1ポイント
- 2時間以上4時間未満・・・2ポイント
- 4時間以上……………3ポイント

各分野をバランスよく、40ポイント取ることを促します。
ポイントは年度を越えても有効です。

●地域の学び推進機構

それぞれの地域で子ども向けプログラムを提供する団体を支援する組織です。



地域の学び推進機構について

「地域の学び推進機構」は、地域の子どもたちを対象とした教育プログラムの活性化をはかるために設立された市民団体です。子どもたちが地域のプログラムに参加することを促すための「学びのポイントラリー」制度の運営を行っています。

地域教育の活性化のためにも活動して下さる機構会員や、制度に参加して下さるプログラム実施団体を募集中です。世代を超えた地域の学びの場を一緒に盛り上げていきませんか。

【機構本部事務局】 <http://www.chiiki-manabi.org/>
東京大学教育学部 市川研究室



こんなプログラムがあります

A) 教科学習に関するもの

スタンプ緑 ●

- 科学教室、自然観察
- パソコン教室
- 個別学習相談
- 夏休み学習ゼミナール



● 地域プログラムとは

子どもたちの住んでいる市区町村や校区を対象に企画・実施されているプログラム。

※ただし、他の地域の子どもが参加できるものもあります。

B) 文化・スポーツに関するもの

スタンプ赤 ●

- スポーツ教室：球技、水泳、陸上、ダンス
- 伝統芸能・芸術：茶道、生け花、俳句、演劇
- ゲーム：将棋、創作ゲーム
- 野外活動



詳しくは、ホームページのプログラム一覧をご覧ください。
プログラムの区分は、地域によって異なることがあります。
<http://www.chiiki-manabi.org/programs.html>

C) 市民生活・社会参加に関するもの スタンプ青 ●

- リサイクル講座
- エコグッズづくり
- ボランティア体験
- プログラムの補助スタッフ



● **全地域共通プログラム**とは
特定の市区町村や学区ではなく、広い地域の子どもたちを対象に企画・実施されているプログラム。

D) 職業理解に関するもの スタンプ黒 ●

- 味噌づくり、豆腐づくり
- 農業体験
- 森林・林業体験
- 遺跡整理作業・拓本体験





こんなポイントもあります

A) 作文ポイント

プログラムに参加したときの体験記や、「学びのポイントラリー」についての小論文を機構本部に送るとポイントがもらえます。ポイントはシールで郵送されます。

- 参加体験記…個々のプログラムに参加したときの体験についての作文。参加したプログラムと同じ種類を1ポイント。
- 小論文…「学びのポイントラリー」全体についての意見や感想をまとめたもの。教科を2ポイント。

【文字数】

	小学生			中学生	高校生
	低学年	中学年	高学年		
参加体験記	200字	300字	400字	600字	800字
小論文	400字	600字	800字	1200字	1600字

●プログラム+αの活用とは

活動を振り返ったり、お手伝いしたりすることで、今後の生活や学びに生かすことを促します。

※作文・小論文は、年間を通して随時受け付けています。

B) 実施ボランティアポイント

中学生や高校生が、ポイントラリーのプログラムの実施や運営にボランティアとして参加すると、活動時間に応じてポイントがもらえます。

(ポイントの種類は市民ポイント、ポイント数は活動時間に応じた数。)

- 台東区で実施されているプログラム
子ども環境委員会の企画立案に参加、実施時の運営のお手伝い
- 奈良市で実施されているプログラム
小学生プログラムの運営お手伝い

など…

C) 作文対象プログラム

世界遺産のような文化施設、または美術館、博物館、科学館、自然公園などに積極的に訪問、見学をして、その体験を作文にすることを促すものです。作文対象プログラムでは、通常のスタンプは押しません。参加者が機構本部に参加体験記（入場券添付）を提出することによって、本部からポイントのシールを郵送します。

※「作文対象プログラム」に指定されている文化施設等は、機構ホームページをご覧ください。

※参加体験記の文字数は、作文ポイントと同じです。

■世界遺産でもある奈良の東大寺がこの制度の第1号として登録されています。

● 社会に関心を持つ工夫を…

世界的な温暖化の問題や世界遺産保全、地域の自然や文化活動への関心を促します。

プチエコ・プログラム

世界的な温暖化の危機感から、多様な環境配慮行動の必要性が高まっています。文化活動・スポーツ等、日頃は環境問題とは無縁のイベントに簡単な“環境配慮”の学習を組み込んだプログラムを「プチエコプログラム」として推奨しています。

※ポイントは、通常のプログラムと同じカウントです。

■イベントの模擬店で、使い捨て容器を使用せず、ディッシュリユースを組み込む。

■伝統的な「和綴じノートづくり」にカレンダー等の再利用を組み込む。

など…



こんな使い方ができます

A) 学校を拠点とした活動に…

P T Aや地域の人たちが、放課後や休日の学校で子どものために実施している活動への参加を促します。

- 東京都渋谷区の小学校では、「チャレンジスクール」として、学校を拠点にしたいろいろな講座が登録されています。
- 東京都江東区の小学校では、P T Aが主体となって、週末に行う「ウィークエンドスクール」が登録されています。
- 奈良市の小学校では、放課後子ども教室として「まなびーや」が行われ、登録されています。

●**地域と子どもをつなぐ**工夫に…
社会総がかりで子どもを育てるための、地域の活動をつなげる仕組みに使えます。

B) 自治体などが提供する活動に…

自治体や関連団体等が社会教育施設などで実施している子ども向けプログラムを活用して、子どもを育てるネットワークが生まれます。

- 文京区では、親子環境教室、教育センターのプログラム、(公財)文京アカデミーの夏休み子どもアカデミアなどを登録しています。
- 台東区環境ふれあい館ひまわりでは、環境学習講座を登録しています。
- 奈良市青少年野外活動センターでは、学校と協力し、ウィークエンドスクールを実施しています。

C) 市民団体が提供するイベントに…

市民団体が主体で実施される子ども向けイベントはたくさんあります。イベントと日常のプログラムをポイントで結び、子どもを多様な出会いと体験へいざないます。

- 文京区では「みんな集まれ子どものひろば」「リサイクルイン文京」など、いろいろな団体の多様なプログラムが登録されています
- 台東区では「たいとうリサイクルネットワーク」などが実施するイベントが登録されています。
- 奈良市で実施されている「通学合宿」では、子どもたちが高学年になると、共同生活体験をします。

● **地域と子どもをつなぐ**工夫に…
学校以外の場で先生や親以外の大人と一緒に色々な体験を通して学ぶ機会をつなぎます。

D) 大学や企業が提供するイベントに…

大学や企業が地域貢献の一環として、子ども向けの講座やイベントを企画しています。

- 東京大学教育学部では、夏休みに「学習ゼミナール」を実施して、中学校を通じて地域の生徒を募集しています。
- りそな銀行は、夏休みに「キッズマネーアカデミー」を実施しています。
- リスピーア（パナソニック）、ガスの科学館（東京ガス）、印刷博物館（凸版印刷）などの展示見学やイベント参加もポイントになります。



ポイントラリーに登録を(実施団体)

※実施団体を募集中です

①団体登録をします(無料)

地域の学び推進機構のホームページから書類をダウンロードして記入し、郵送してください。ポイントラリーに参加している団体として登録し、ポイントカード、スタンプなど必要なものをお送りします。

<http://www.chiiki-manabi.org/download.html>

②プログラム登録をします(無料)

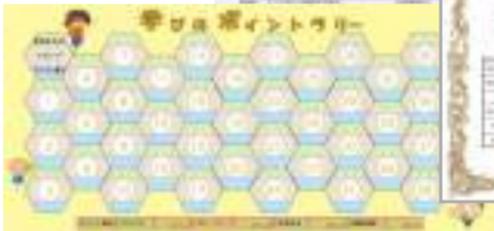
新しいプログラムを実施する際には、機構のホームページから書類をダウンロードして記入し、郵送してください。また、日時や場所等の詳細が決まり次第、最新情報をご連絡ください。インターネットを通じて、子どもたちに広報します。

③参加者にスタンプを押してください

プログラムの当日、参加者のポイントカードにスタンプを押してください。スタンプの種類(色)はプログラムの分野によって、ポイント数はプログラムの時間によって決まります。

(P2「プログラムの種類とポイント」参照)

■ポイントカード



■認定証





ポイントラリーに参加（児童生徒）

①参加したいプログラムを選びます

機構のホームページに載っているプログラム一覧から、参加したいプログラムを選びます。日時や場所をあらかじめ確認しておきましょう。



②プログラムに参加します

当日、プログラムに参加します。ポイントカードを持っていき、スタンプを押してもらいましょう。

（一枚のカードには、同じ色のポイントは35個までとします。）



③参加記録をつけます

所定の用紙に参加記録をつけます。この用紙は認定証の裏面に学習の記録として印刷されるので、きれいに書きましょう。参加記録の用紙は、こちらからダウンロードできます。



<http://www.chiiki-manabi.org/download.html>

④認定証を申請します

40ポイントたまったら、ポイントカード、認定証申請用紙、参加記録を機構に送ってください。認定証が発行されます。ポイントは年度を越えても有効です。認定証の申請用紙は、こちらからダウンロードできます。



<http://www.chiiki-manabi.org/download.html>



一緒に活動を（機構会員）

この活動にご賛同いただける方は、ぜひ機構にご入会ください。入会希望の方は、ホームページの案内に従って、メールかファックスでお申し込みください。年会費は下記の通りです。

個人会員：2000円

学生会員：1000円

賛助会員：1口10000円

<http://www.chiiki-manabi.org/admission.html>



主な実施地域と連絡先

東京都	文京区 江東区 台東区 渋谷区	機構本部事務局 chiiki@p.u-tokyo.ac.jp
	小金井市	社会福祉法人恵日会ひなぎく保育園内 (小金井地域の学び推進機構) koganei.chiikimanabi@gmail.com
奈良市	奈良市	奈良市青少年野外活動センター (奈良地域の学び推進機構) chiiki-manabi@kcn.jp
岡山県	井原市	井原市教育委員会生涯学習課 0866-63-3347
	美咲町	美咲町教育委員会生涯学習課 0868-66-3086
	矢掛町	矢掛町教育委員会教育課 0866-82-2100
京都府	笠置町 和束町 南山城村	相楽東部広域連合教育委員会 生涯学習課 kyouiku@rengou.jp
大阪府	貝塚市	貝塚市教育委員会学校教育課 0724-33-7118
岩手県	葛巻町	葛巻町教育委員会学校教育室 0195-66-2111(内線274)

登録のご希望や、ポイントラリー全般についてのお問い合わせは、機構本部事務局までご連絡ください。